

## <緊急事態宣言による延期分の機械工作実習について>

2021.02.03

○今までよりも更に受講人数を少なくするため、D組後半を2分割し、3班（学生最大7名）ずつ（班の構成は前回と同じ）とし、それぞれ2日連続で行う。

○日程は、以下の通りとする。

1～3班 … 「2月25日(木)、26日(金)」

4～6班 … 「3月4日(木)、5日(金)」

○製作品は「ペーパーウェイト」とし、受講者1名につき1個製作する。



○製作部品は、重し（黄銅）、銘板（アルミ）、つまみ（SS400）の3点。

○使用する工作機械は、旋盤、フライス盤、マシニングセンタの3種類。

○「座標測定」に関しては、いままでと同じミニ万力の組立部品（あらかじめ用意されたもの）を測定し、「レポート(座標測定)」を作成する。

○2日間終了後、前回に追加という形で、レポートを提出する。

<レポートの内容>

①1/21に提出したレポートに記入した工作機械以外の使用機械について

②2日分の製作工程について

③結果（製作した3部品を測定し、図面に記入）

④報告課題、考察、感想は提出済であるが、新たに考察1ページ以上及び感想を記載する。

⑤提出期限は、実習終了2週間後の23時59分までとする。

1～3班 … 3月12日(金)

4～6班 … 3月19日(金)